

地域の輪で 農の未来ひらく きっかけつくろう



農民連青年部 2026 年 in 和歌山県 夏の学習交流集会 紀の川市

今回の舞台は和歌山県紀の川市。豊富な水資源と農業適地に恵まれ、水運物流を活かした交易も発展してきた歴史あるまちです。

農村の活性化は農業界だけの努力では限界があります。地域の総合力を活かし、農家や移住者を育て迎え入れている「紀の川流域カンパニー」と「紀ノ川農協」の取り組みから、持続可能な農山村の発展のための事例を学びます。（詳細は裏面）たくさんのご参加をお待ちしております。

清流・紀の川がもたらす豊かな自然と温暖な気候に恵まれた桃源郷です。
人口 6 万人。

8月20日(木) ~ 21日(金)

午後 3 時から 午後 2 時まで

参加費：全日程 10,000 円（食費込み、交通費、宿泊費含まれません）
※部分参加・学生はご相談ください。

宿 泊：事務局から市内の宿をご紹介します。宿は、紀の川流域カンパニーゲストハウス(11人)定員後、

保 険：各自で旅行保険に必ず加入ください。②MIKASAKAN (13人) 計 24 人。

旅行保険未加入者は参加不可。移動中の事故にも対応する商品であること。

集 合：新幹線・飛行機は「JR 日根野駅」(大阪府泉佐野市)

13:30 集合 14:00 出発 貸切バスで移動します。2 日目は日根野駅 15 時解散を予定

申し込みフォーム



7月31日締め切り

会場：1 日目 紀ノ川農協 紀の川市平野 927

2 日目 紀の川流域カンパニーゲストハウス

紀の川市北長田 10 (熊井自動車さんの奥)

問い合わせ：



東京都板橋区熊野町 47-11 TEL :03-5966-2224
Mail : nouminrenseinenbu@gmail.com

予定タイムライン

1 日目 20 日 (木)

- 15:00 紀ノ川農協
取り組みと施設見学
- 16:00 「ふたば塾」研修受入れ
農家・研修ほ場視察
佐田智之さん
- 18:00 紀の川流域カンパニー
熊井自動車さんの事例
- 19:00 BBQ 交流会
- 21:00 終了

2 日目 21 日 (金)

- 9:00 紀の川流域カンパニーの
取り組み報告と体験農園
を視察
- 10:30 グループ討論・感想交流
- 12:00 昼食
- 13:00 高橋範行さんほ場視察
- 14:00 終了

視察先・報告者のご紹介

和歌山県全域を対象とした、産直を中心にした販売専門農協で選果場を有し、農産物を受け入れています。就農支援に力を入れ、トレーニングファーム「ふたば塾」や生協産直など多彩な事業を展開。

また、農薬を削減した農産物の生産や、地域のコミュニティの持続を目的とした様々な取り組みを行っています。

今回の視察では、紀ノ川農協の施設と取り組みを学び、担い手の育成現場とアグロエコロジーを実践している生産者の圃場を見学します。



紀ノ川農業協同組合



選果場



佐田 智之 さん

紀ノ川農業協同組合トレーニングファーム部会「ふたば塾」部会員。
有機栽培(キウイ)、桃、柿、柑橘。
(写真左が佐田さん。右は研修生)



高橋 範行 さん

有機栽培(玉ねぎ、ブロッコリー)、水稻、トマト、きゅうり
農民連青年部元幹事



地域をむすんで、未来をひらく



代表取締役社長

宇田 篤弘 さん 前紀ノ川農協組合長

地域課題解決型まちづくり会社「紀の川流域カンパニー」は、業種の異なる5つの地域事業者がそれぞれの持つ強みを活かし、ビジネスを通して地域課題に取り組む会社です。

農業の担い手減少による耕作放棄地の増加や空き家問題といった地域課題を解決するために、耕作放棄地を再生した体験農園や空き家をリノベーションしたゲストハウスの運営などを行い、新たな地域プレイヤーを創出する仕組みの開発に取り組んでいます。

出資企業



児玉 幸造 (紀ノ川農業協同組合)



高瀬 直志 (有限会社熊井自動車)

技術と心で、未来を築く
熊井自動車



船木 進也 (株式会社船木建設)

総合建設業
株式会社 船木 建設



岩鶴 和昭 (いわつるfam.)



北川 智博 (株式会社MISO SOUP)



案内人

斉藤 太郎 さん



紀の川流域カンパニー
紀の川市地域おこし協力隊

紀の川流域カンパニーゲストハウス

